



【第1回 若手教職員の学びを支える研修】

「これで安心！学校事務ガイド」を実施！



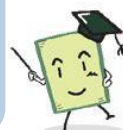
7月14日（火）、第1回若手教職員の学びを支える研修「これで安心！学校事務ガイド」を実施しました。第1回は伊勢市学校事務の共同実施協議会の6人の先生方をお迎えし、これから教職員として必要とされる学校事務の知識について、遠隔研修という形でお話いただきました。

学校事務とは、学校業務のうち教育業務・教育研究・研修を除いた業務のすべてであり、教職員が分担・協力して遂行するものです。今回は、その中でも「まずはこれだけは」と



いうことに関して、3項目に分けてご説明いただきました。

- 1 学校にかかわる「ひと」に関すること
- 2 「そしき」に関すること
- 3 「もの」「かね」に関すること



最後には『超復習クイズバトル！学校事務の壁』と称して、全員参加型の復習問題まで用意していただき、ラスト問題は所属校の事務職員さんの名前の記入問題…あっという間の1時間でした☆

学校における働き方改革が進められる中、限られた時間の中で授業の改善や子どもたちと向き合う時間を確保しながら、日々の生活の質や教職員としての人生を豊かにする（三重県教育ビジョンより）ためにも、まずは、自分の仕事内容を知り、理解してみることから始めてみてください。そして、ぜひ効果的な教育活動につなげていただければと思います。研修でいただいた資料は今後の教職員生活の中では欠かせないものです。大切に保管して活用してください。なお、第2回は、教育研究所 強力主事による「ICTを活用した授業づくり」を予定しています。こちらのご参加もお待ちしております。

満足度 **100%**

- 定められた法の中で業務を遂行していく自分たちにとって、「事務」という分野が適切に仕事を進めていくためにも重要であることを改めて考える場になりました。
- 事務にあたる業務をきちんとしていくことが、社会の中で学校や教員としての自分が適切に機能していくことにつながっているように考えました。
- 提出書類など、期限をきちんと守っていかなければいけないと改めて思いました。
- 用語の説明もあり、今まで認識があいまいだった言葉も確認することができた。
- 日々大変な業務をされている事務職員の先生方への感謝の気持ちがわきました。ありがとうございました。

【受講されたみなさんの声より】





教育支援センターNEST よい活動報告



学校が再開される中、NESTも「新しい生活様式」のもと再開しました。3密を避けるため、体のソーシャルディスタンスをとりながら、ここでは傍に活動を行っています。7月に行った活動を紹介します。

絵手紙教室



7月2日（木）柴田多嘉代さんを講師としてお招きし、『絵手紙教室～暑中見舞いうちわ・はがきを作ろう～』が行われました。通級生からは「久しぶりに絵の具を使って楽しかった。みんなの絵手紙を見たりして楽しかった。説明もわかりやすく、すぐにできた。いろんな角度から見て、躍動感が出るようにがんばった。自分が思っていた色やイメージと少し違ったけど、結果的には上手にできてよかった。」という感想が聞かれました。みんな集中して取り組み、時間を延長して絵手紙作成に励みました。

情報モラル学習会



7月8日（水）出口ICTアドバイザーによる『今、みなさんが危ない！インターネット社会の歩き方！』の講座に参加しました。インターネットにつながるスマートフォン・パソコン・ゲーム機は、トラブルの原因となったり、学力への影響を及ぼしたり、さらに、ネット依存やゲーム障害につながっていったりと多くの危険が潜んでいることを教えていただきました。「知らないことばかりだったので為になった。」という感想もあり、個人の時間の使い方を見直す機会となりました。

再開して1ヶ月、新しい通級生も増え、「新しい生活様式」にも慣れ始めました。できることから始めて、少しずつエネルギーを充電中です。

また、今年度からは、特に教育コンサルタントによる訪問型支援（家庭訪問）にも力を入れて取り組んでいます。学校の先生方と一緒に訪問し、状況が整えば、その後継続して、単独で訪問を行うなど、学校・家庭の支援を行います。

ぜひ、お気軽に、ご相談ください☆



NEST 教室の様子

<教育支援センターNEST>

電話:0596-22-7901

受付時間:8:30~17:00

